

実践事例 4

中学部棟に興味をもつことができるようにする全天球カメラの活用			
キーワード	全天球カメラ、360° 撮影、学習意欲の向上、位置関係の理解		
学年 領域・教科	小学部6年 生活単元学習	単 元 名	レッツゴー中学部
使用したアプリ等の概要			
アプリ名等	・ I n s t a 3 6 0 N a n o (全天球カメラ) 及び附属アプリ		
このアプリで できること	静止画、動画ともに360° 全方向を撮影、再生することができる。		
授業の概要			
授業のねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中学部の校舎を見学し、小学部との違いを知る。 ・ 中学部の生活について、知りたいことを自分で考える。 		
I C T 活用の 概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中学部の校舎や生活に興味をもつことができるように、中学部棟を見学した際に、全天球カメラを使用して、児童が中学部校舎を写真撮影を行うことができるようにする。 ・ 撮影後は、テレビに接続し、視聴することにより、小中学部の違いについて考えることができるようにする。 		
児童生徒の変容と授業の評価			
① i P a d を使用しなかった際に考えられる児童生徒の様子 <ul style="list-style-type: none"> ・ 学習意欲がわからない児童が授業に参加できない。 ・ 写真や一方向から撮影した動画では、中学部棟の位置関係がつかめず、理解が深まらない。 			
② i P a d 使用時の児童生徒の様子の変化と授業の評価 <ul style="list-style-type: none"> ・ 全天球カメラという新しい機器を使うことで、児童が機器に興味をもち、それをきっかけに学習全体にも意欲的に取り組むことができた。 ・ 撮影後、テレビで視聴した際は、見たい部分を回転させながら、360° 方向に隅々まで見ることができるので、中学部校舎の様々な場所の位置関係の理解が深まった。 ・ 理解が深まることで、小学部のと中学部の違いについて、考えることができた。 			